

# 現在の庁舎





# イ 施設・設備の老朽化



# イ 施設・設備の老朽化



# イ 施設・設備の老朽化





# イ 施設・設備の老朽化



# イ 施設・設備の老朽化



# エ 施設の狭あい化



# 工 施設の狭あい化





# 工 施設の狭あい化



# 職員一人当たりの床面積

立川市 33.9 m<sup>2</sup> / 職員約 590人

平塚市 28.9 m<sup>2</sup> / 職員約 960人

町田市 28.7 m<sup>2</sup> / 職員約 1300人

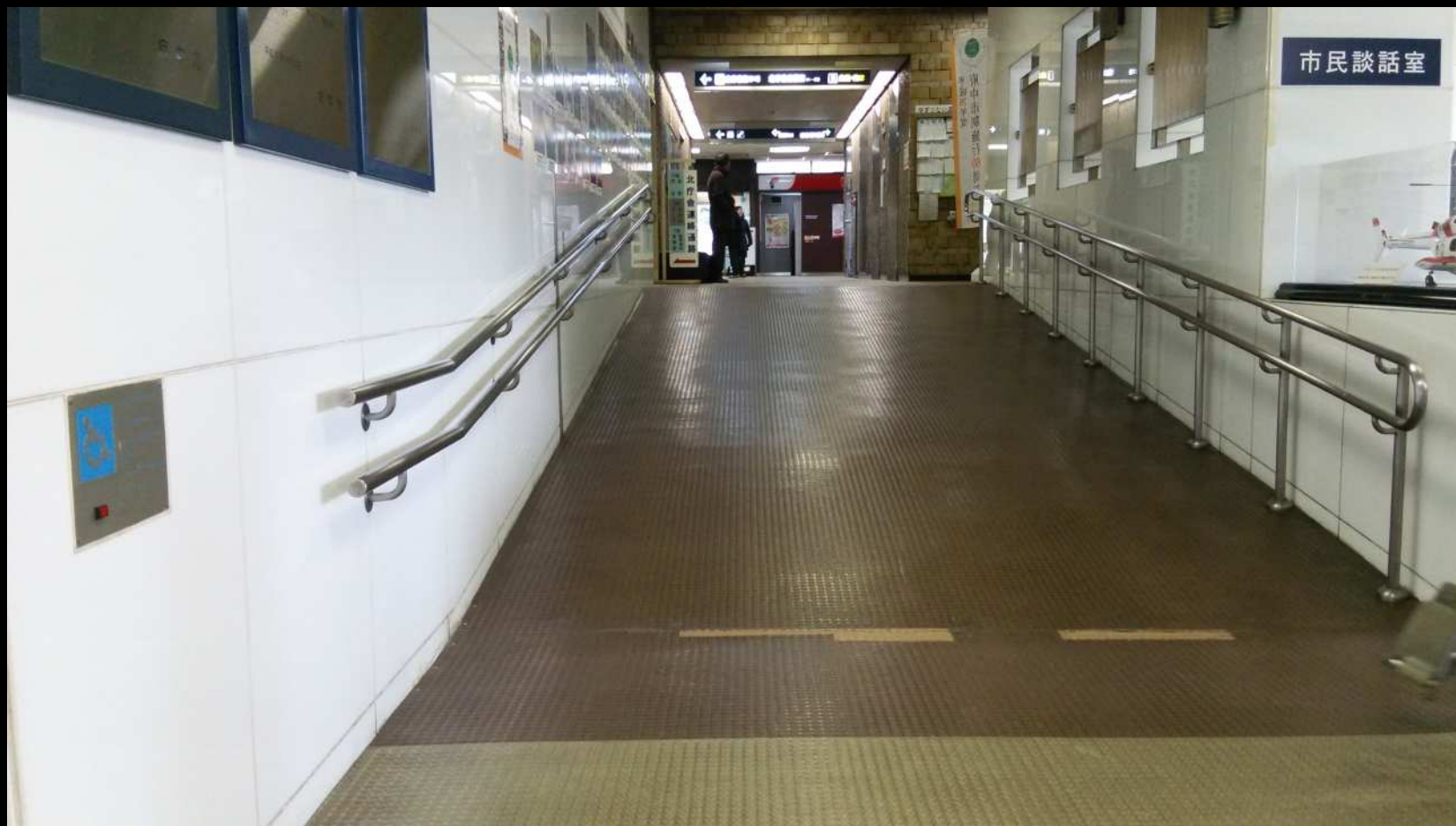
青梅市 28.6 m<sup>2</sup> / 職員約 600人

福生市 25.2 m<sup>2</sup> / 職員約 310人

5市平均 29.1 m<sup>2</sup>

府中市 23.1 m<sup>2</sup> / 職員約 730人

# オ バリアフリー対応





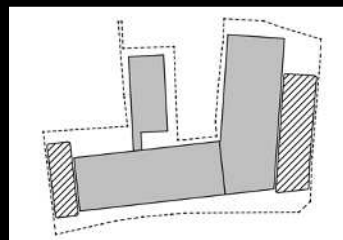
# オ バリアフリー対応



# 整備手法の検討

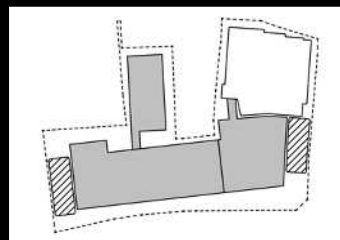
## A 現敷地での建替え

A-1-1案



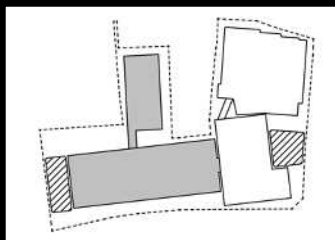
全ての庁舎を  
建て替える

A-2-1案



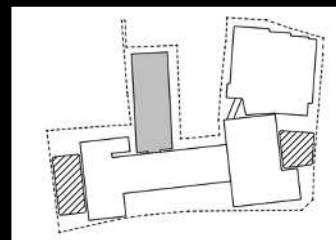
北庁舎のみ残す

A-2-2案



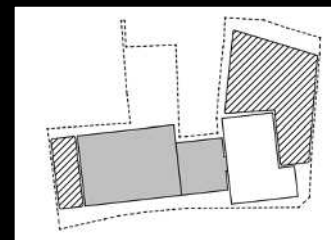
北・東庁舎を残す

A-3-1案



全ての庁舎を残す

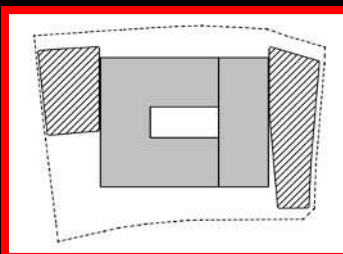
A-4-1案



東庁舎のみ残す

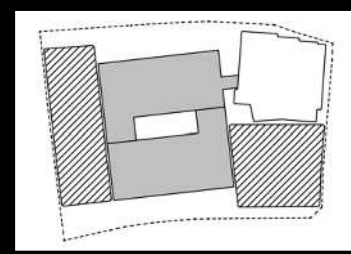
## B 敷地を拡張して建替え

B-1-1案



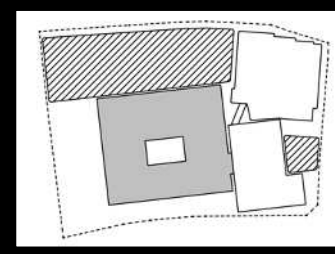
全ての庁舎を  
建て替える

B-2-1案



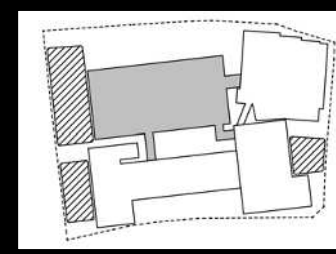
北庁舎のみ残す

B-2-2案



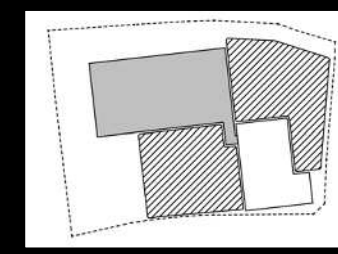
北・東庁舎を残す

B-3-1案



全ての庁舎を残す

B-4-1案



東庁舎のみ残す

# 比較評価項目

## 1 機能的な視点

- ・新庁舎としてのシンボル性
- ・機能性
- ・快適性

## 2 環境的な視点

- ・まちづくりとの整合性
- ・周辺環境への影響
- ・環境配慮

## 3 防災的な視点

- ・安全性

## 4 施工の視点

- ・施工性

## 5 財源的な視点

- ・経済性

## 6 法的な視点

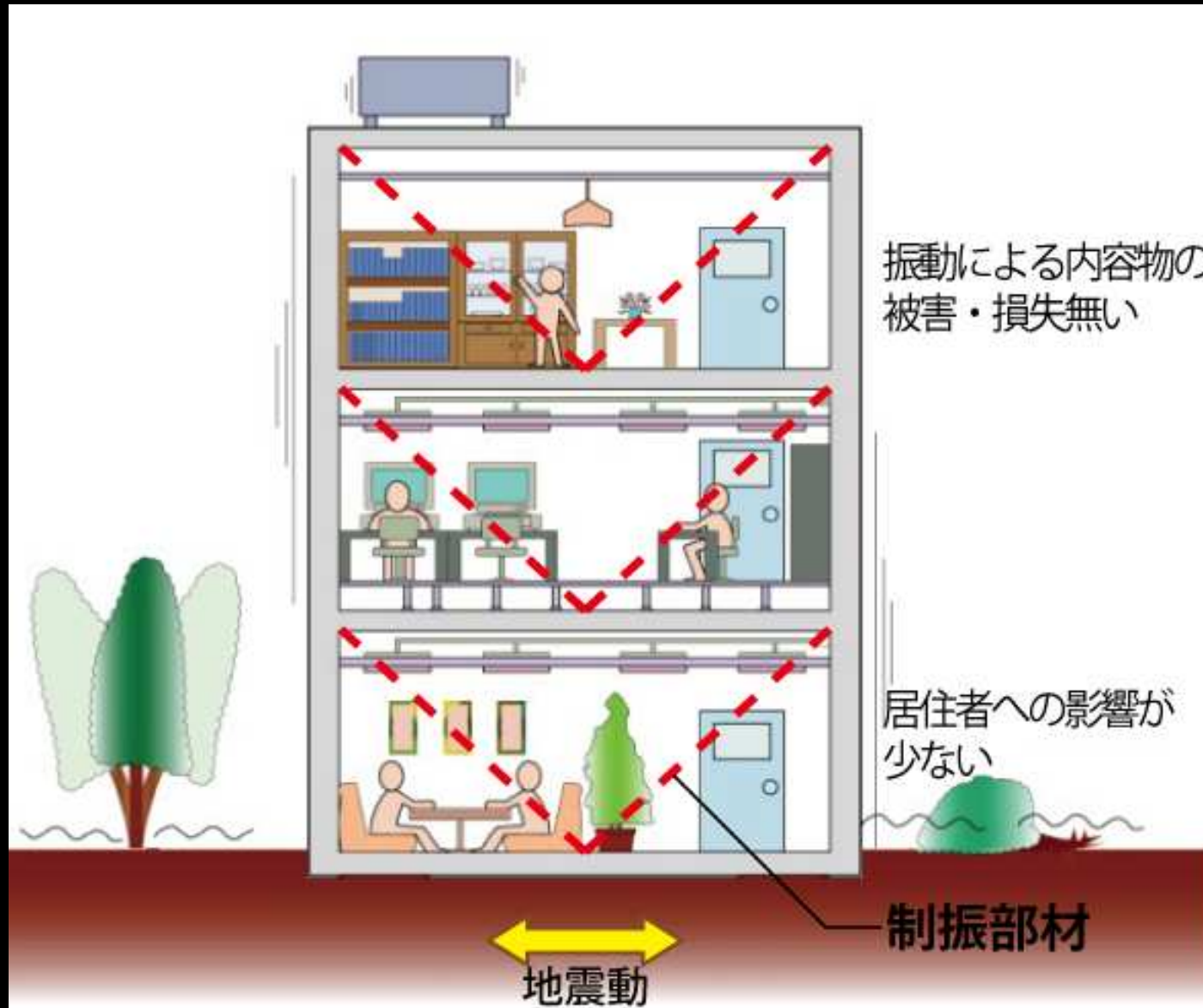
- ・法的課題



# 耐震構造



# 制震構造



# 免震構造

